

第13回岩内町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会 開催結果

日 時：令和7年1月22日（水）13：30～

場 所：岩内町役場 2階 会議室1

<出席者>

計21名

委員：14名 ※欠席2名

オブザーバー：2名

事務局：5名

1 開 会

2 報 告

（1）総合戦略登載事業 WEB アンケート集計結果について

- ・事務局より、総合戦略登載事業 WEB アンケート集計結果について説明

3 議 題

（1）第2期岩内町人口ビジョン・総合戦略の総括について

- ・事務局より第2期岩内町人口ビジョン・総合戦略の総括について説明

< 委員 >

- ・令和5年の実績と令和6年の目標を記載しているが、令和6年の目標はいつ定めたものなのか。

< 事務局 >

- ・第2期の計画を策定した令和2年度に定めている。

（2）第3期岩内町人口ビジョン（案）について

- ・事務局より第3期岩内町人口ビジョン（案）について説明

(3) 第3期岩内町総合戦略(案)について

- ・事務局より第3期岩内町総合戦略(案)について説明

○各委員からの意見

< 委員長 >

- ・今高く求められているものは人間関係づくりとコミュニケーションである。
- ・生産性の向上(例:青森県弘前市のりんご農家)が大切である。
- ・地域の担い手を養成する場、地元のことを知ることが出来る場づくりが必要である。
- ・私が関わっている町の総合戦略では「移住・定住」ではなくて「定住・移住」と記載している。定住している人が住みやすさ等を打ち出し、それに基づいて移住してくる流れになるため。(例:長野県伊那市の学校)
- ・小中一貫教育が始まる中で岩内は山・海など自然が豊富なので、子どもが自然といかに接する機会を作ることができるか大切である。
- ・新たな取り組みは他の町ではやっていない岩内町ならではのものにしたい方が良い。
(例:ビジネスケアラー)
- ・高齢層(60代~)が活躍する場作りが必要である。

< 委員 >

- ・後継者不足。商売に対するモチベーションが上がっていないように感じる。
- ・企業の必要性や目的等の再認識が大切である。

< 委員 >

- ・生産性の向上についてもう一度突き止めていかないといけないと感じる。
(例:流通に乗らない魚の処遇について会話しただ体験)

<委員>

- ・後継者不足もそうだが、経営や事業に深く触れる環境・場面がないと経営者、事業所等が増えていかないと感じる。
- ・人口計画について、出生数 1.8 という数字は楽観的かもしれない。もう少し厳しく見た方が良い。

<委員>

- ・人口計画について、出生数 1.8 という数字は野心的に感じる。
- ・U、J ターンなど地域に戻ろうと思ってくれる人を育てることが必要である。

<委員>

- ・岩内へと戻る機会、岩内で働きたいと思わせることが大切である。

<委員>

- ・住んでみたら良い町だと思えるようなそういうチャンスづくりが必要である。

<委員>

- ・早期からの取組、情報の普及活動が必要である。

<委員>

- ・基本目標 1、基本的方向 2 KPI（雇用保険適用事業所数）について、事業所数ではなくて実際に働いている人の数にした方が良い。
- ・雇用保険だけではなく、社会保険など広く見ても良い。

<委員>

- ・人口計画について、人口をなるべく減らさないようにするには数値をかなり攻めないといけないと感じる。
- ・「この町で子育てをしたい」と思わせるような、視覚的にアピールする町の取組が必要である。

<委員>

- ・人口計画など理想の数字を追いかけるだけでは難しい。数値を厳しく設定していかないといけないと感じる。
- ・町民の人が、専門職や短大へ行き、資格をとって岩内に戻ってくるが岩内では職が少なく、学生等が戻りたいのに戻ってくることができない状況がある。

<委員>

- ・アンケートや意見をしっかり反映させているかわからない。
- ・教育や子育て環境について更なる改善が必要である。

<委員>

- ・町に対する満足度が低いと感じる。
- ・季節に適応した授業などが必要、定着させることも必要である。
- ・こどもの居場所を作してほしい。
- ・町の人意見が反映されているかわからないと感じる。

<オブザーバー>

- ・この先の情勢や仕事をする場所、テレワーク等のデジタル化を踏まえた政策を考えることが大切である。

<オブザーバー>

- ・地域の拠点設置事業について移住者が地域と関わっていないと岩内町の魅力などわからずつまらない町だと思われる。移住者が地域と関わることで良いところだと認識してくれるのでうまく使えるように努力したい。

4 その他

< 事務局 >

- ・何か意見等があったら、事務局まで提出願う。
- ・2月中旬から下旬にパブリックコメントの実施を予定している。委員の皆様には（案）として固まったものをお示しする。
- ・次回の開催は3月26日（水）を予定している。

5 閉会